

コースコード：IT-ITILTIPALA

税込価格：209,000円 (税抜価格：190,000円)

日数：2日間

前提条件

必須条件：●TIPA® Assessor for ITIL®認定資格 **推奨事項：**

必須ではありませんが、下記を満たすことで、より深くTIPA®を理解することができます：

- ITIL®の専門用語や自身のビジネス環境におけるITIL®/ITサービスマネジメントの状況への理解
- サービスプロバイダとしてITサービスマネジメントに関わる職務経験 ●ITIL®エキスパート、ITIL®サービスマネージャ、ITIL®インターミディエイトレベルにおいて10クレジット程度
- 過去2年の間に2回程度のTIPA®アセスメントを行ったことがある、もしくはCMMI, ISO/IEC 15504, ISO/IEC 20000などのプロセス成熟度アセスメントの専門知識を有しているアセッサであることを証明するための履歴書を明示すること

受講対象者

- TIPA®アセッサ認定資格を保有している方
- TIPA®を活用したアセスメントにおいて経験を積み、リードアセッサとなってより高いレベルでアセスメントプロジェクトを主導したいと考えている方
- CMMIやISO/IEC 15504などのアセスメントの経験があり、TIPA®の方法論を活用してプロセスアセスメントを実施したいと考えている方
- プロセスのアセスメントや改善に携わっている方で、TIPA®のアセスメントや改善方法を理解したい方
- ITSM（ITサービスマネジメント）の導入に携わっている方で、能力判定としてITSMプロセス成熟度を測定するためにTIPA®がどのように役に立つかを理解したい方
(サプライヤ選択プロセスまたはベンチマーキングとして)
- ITSM導入におけるROIを見積もるためのプロセスアセスメントの体系的な方法を探している方
- 次の役職や業務に就いている方(以下に限らない):シニアコンサルタント、プロジェクトマネージャ、IT品質マネージャ、プロセスオーナー、内部監査人、ITプロセス改善コンサルタント

コース概要

本コースは、TIPA®を利用したアセスメントプロジェクトを主導する能力を身につけるコースです。

受講者は経営者とともに、スコープやアセスメントプロジェクト計画を決定し、アセスメントプロジェクトのチームを編成できるようになります。またプロジェクトライフサイクルを通して進捗をモニタリング、アセスメントの品質を保証、すべての利害関係者にアセスメントの結果を発表し、改善提案まで行えるようになります。

目的

- アセスメントの方法論を経営者/経営陣に説明し、賛同を得ることができる(またTIPA®見積ツールを活用してコスト見積を作成できる)
- 経営陣とともにアセスメントプロジェクトのスコープを決めることができる
- アセスメントに必要なチームの体制の役割や責任を明確にし、適任者を招集できる
- アセスメントプロジェクトのコーディネータに助言をし、インタビュアーを指名できる
- アセスメントプロジェクト計画を策定し、進捗をモニタリングし、主要な利害関係者に定期的に進捗の報告を行うことができる
- インタビューにおける計画を決定し、スケジュールを立て、進捗をモニタリングし、アセッサが実施するインタビューに同席できる
- TIPA®アセッサにより作成されたSWOT分析、レポート、および提案書を精査し、最終報告書としてまとめることができる

- アセスメント結果および改善提案を経営陣に提示できる
- プロジェクトをクローズし、目的が達成できたか見直し、プロジェクトで得られた教訓をまとめ、ITSMプロセスアセスメントの改善計画を立てることができる
- アセスメントプロジェクトの6つの段階を明確に説明できる
- すべてのTIPA®ツールを活用して上記すべての活動を実施できる
- 経営者や経営陣と協働してスコープやアセスメントプロジェクト計画を決定できる
- TIPA®を活用したアセスメントプロジェクトのチームを編成できる
- プロジェクトの開始からクローズまでTIPA®アセッサを指導し、指示を与えることができる
- 経営陣にアセスメントの結果および改善提案を発表できる

アウトライン

1. TIPAアセスメントプロジェクトの構成

- ・ TIPAにおける役割
- ・ ツールのカテゴリ
- ・ ツールボックスの概要
- ・ 主なアウトプット

2. リードアセッサの責任

- ・ ツールT4の理解

3. 定義段階

- ・ アセスメント対象プロセスの選定
- ・ ツールT2の理解
- ・ ツールT5の理解
- ・ ツールT6の理解
- ・ FinTRUST- 状況確認
- ・ ツールT9の理解
- ・ FinTRUST- 適用範囲の合意
- ・ 定義段階のワークフローを完成

4. 準備段階

- ・ ツールT11の理解
- ・ FinTRUST- プロセス評価シートの準備
- ・ ツールT13の理解
- ・ FinTRUST- インタビュー計画
- ・ 準備段階の構成要素
- ・ FinTRUST- キックオフ・ミーティング

5. アセスメント段階

- ・ ツールT15の理解
- ・ アセスメント段階の構成要素
- ・ アセスメント段階のワークフローを完成

6. 結果の報告段階

- ・ ツールT16の理解
- ・ ツールT17の理解
- ・ FinTRUST- 組織全体のプロファイル
- ・ ツールT18の理解
- ・ FinTRUST- 結果の報告

7. アセスメントのクローズ段階

- ・ ツールT19の理解
- ・ ツールT20の理解

8. 改善サイクル

9. 試験準備、模擬試験

10. 【別日】TIPAリードアセッサ認定試験（90分）

【試験詳細】

必須条件：認定教育事業者による、ITIL®のためのTIPA®リードアセッサコースの修了

再試験時の必須条件：

受講修了書などITIL®のためのリードTIPA®アセッサコースの修了を証明できるもの

概要：クローズドブック（持ち込み不可）形式でシナリオベースの問題が多肢選択式で8問出題

配点：それぞれ5点、3点、1点、0点（不正解）

試験時間：90分間



合格ライン： 40点中28点以上（正答率70%以上）

TIPAリードアセッサ認定試験は、コースの受講終了日以降に受験者自身で日程を決めて申込み、受験します。